

タイムカプセル開封延期のお知らせ



御返地中の校舎の前には、平成9年度御返地中学校創立50周年記念式典のときに建てられた校歌が彫られた記念碑があります。そこには、御返地中学校同窓会の協力で、当時の在校生の皆さんがタイムカプセルを埋められています。

埋められているのは記念碑の前で、その場所におかれた石板には、「御返地中学校創立五十周年記念 タイムカプセルはこの地下に埋められています」と記されています。

セルは、二十年後の二〇一七年に開封します 一九九七年」と記されています。

今年、予告されていた2017年ということになり、タイムカプセルは開封ということになります。

しかし、御存じのとおり御返地中学校は、平成30年度で学校統合する方向で話し合いが進められており、今年、関係の方々に集まっていただくことが最良なのかというお声を各所からいただいております。

さる7月27日（木）に行われた御返地中学校同窓会では、同窓会の予算でタイムカプセルが購入された

という経緯があったことから、この話が議題として出されました。そこで、関係する皆様が集まれる機会、例えば来年のお盆の帰省時期や30年度の閉校に関わる行事が開催される時など、そういう機会に開封という方向ではいかがかという意見が出されています。

つきましては、今年の開封を楽しみにされていた平成9年度在籍していた卒業生及び関係の方々には大変申し訳ございませんが、同窓会での話し合った内容及び学校統合に関わる各事由よりタイムカプセル開封を来年度に延期させていただきたいと思っております。開封の期日についても今後同窓会等で検討し、後日、改めて何らかの形でお知らせいたします。

懸念しておりますのが、この連絡がうまく関係各位に届けられるかということです。本来ならば事務局から文書にてお知らせすべきところではありますが、諸般の事情から難しいところがございます。そこで、御返地中学校のホームページや関係する同窓会会員の皆さまのお力でお伝えしていこうと考えております。ご家族の方がこの回覧をご覧になった場合、連絡等していただければ幸いです。

タイムカプセル開封の延期につきまして、さまざまな至らない点がございましたことを、紙面ではございますがお詫び申し上げ、あらためてご理解いただけますようお願い申し上げます。

